INSTRUCTIONS（取扱要領書）

LEDアダプティブプロジェクターバンク、ヘッドランプキット

J06492 **2019-12-11**

概略

キット番号

67700426A, 67700427A

適合モデル

モデルの適合性については、純正P&Aカタログまたはwww.harley-davidson.com内のパーツ&アクセサリーページ(英語版のみ)をご覧ください。

取り付け要件

⚠ 警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。 サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。 自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。 本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。 (00333b)

⚠ 警告

必ず指定のワイヤーハーネスを使用してください。 指定のワイヤーハーネスを使用しないと、フロントランプやリアランプが誤ってオフになり、ライダーの被視認性が低下した結果、死亡事故や重大な人身事故につながる危険性があります。 (06709a)

このキットを正しく取り付けるには、追加のパーツまたはアクセサリーを別途購入し、取り付けなければならない場合があります。

- **FLD (全モデル)、Softail (2017年とそれ以前)、Touring (2009 ～ 2013年)モデル**には、ワイヤーハーネス69201070が必要です。ヘッドランプからポジションランプのスペード接続部にアクセスできる上記モデル(FLDおよび2011 ～ 2017年のSoftail以外)では、代わりに69201470を使用することができます。
- **Touring (2009 ～ 2013年)、フレイトトレインナセルを装着したSoftail (全モデル)、FLD (全モデル)**には、ヘッドランプマウントリングキット67700439が必要です。
- **2018年以降のSoftailモデル** はジャンパーを必要としません。
- **2014年式以降のRoad King®(2014年式 FLHRSEを除く)** には、ワイヤーハーネス69202452が必要です。

注記

ハーネス69201070、69202452にはポジションランプ回路用のコネクターが付属せず、69201470には付属しています。 ハーネス69201470を使用すると、アクセサリーモードのときにポジションランプをオンにできます。 ハーネス69201070または69202452を使用すると、アクセサリーモード時にポジションランプは強制的にOFFになります。 他のモードのときは全て、どちらのハーネスでもポジションランプの動作は同じです。 「図8」のアイテム3を参照してください。

注記

図4を参照してください。ハーネス69201775により、車両アクセサリーコネクター(2)への接続のオプションが提供されます。この接続により、アクセサリーモードのときに強制的にポジションランプがオンになります。 69201775を車両アクセサリーに接続しない場合、アクセサリーモードのときにポジションランプは強制的にオフになります。 69201775が必要な場合、69201775の4ウェイコネクター(4、5)を使用する必要があります。 ヘッドランプは、車両アクセサリーとの接続にかかわらず、ロービームおよびハイビームと連動して機能します。

注記

Softailでは、このキットの黒いリテーニングリングは使用しません。 標準のステンレス製リテーニングリングか別売りの黒いリテーニングリング67700487のいずれかを使用してください。

注記

この取り扱い説明書は、サービスおよび電気系統診断マニュアルの記載情報を参照しています。 このキットを取り付けるには、該当する年式/モデルの車両のマニュアルが必要です。 最寄りのハーレーダビッドソン ジャパン正規販売網店にてお買い求めいただけます。

注記

2014年以降のTouring: 「図4」を参照してください。 他のアクセサリーが車両アクセサリーコネクター(2)に接続されている場合、オプションの取り付け手順を行うためにはアダプター69200921が必要です。

注記

この取扱説明書に指定されている一部の車両では、ヘッドランプのポジションランプピンの接続を意図的に解除するハーネスが必要です。 これにより、車両のポジション回路からヘッドランプに電力が供給されなくなります。 最初にハーネスなしでヘッドランプが正常に動作した場合でも、このハーネスはバイパスしないでください。 警告06709aを参照してください。

標準電流

⚠ 警告

電気系統アクセサリーを取り付ける場合、影響を受ける回路を保護するヒューズまたは回路ブレーカーの最大アンペア数を超えないよう注意してください。 最大アンペア数を超えると、電気的な不具合が生じ、死亡したり重傷を負う場合があります。 (00310a)

⚠ 警告

BCM (ボディコントロールモジュール)が装備されている車両には、必ず指定のBCMヘッドランプの設定を使用します。 BCMを正しく設定しないと、ヘッドランプが誤ってオフになり、ライダーの被視認性が低下した結果、死亡事故や重大な人身事故につながる危険性があります。 (06708a)

ご注意

電気系統アクセサリーを装着し過ぎると、車両の充電システムに過剰な負荷がかかる可能性があります。 複数の電気系統アクセサリーが同時に作動し、それらの消費電流量が車両の充電システムで供給できる電流量の総量を超えた場合、バッテリーが放電し、車両の電気系統に損傷を与えるおそれがあります。 追加するアクセサリーの消費電力、あるいはそれに伴って必要となる電気系統の変更については、ハーレーダビッドソン ジャパン正規販売網店にご相談ください。 (00211c)

このキットで取り付けるヘッドランプは、電気系統から合計で最大**6 A**の電流が必要です。

キット内容:

「 図13 」および「 表1 」を参照してください。

取り外し

⚠ 警告

誤って車両が始動すると、死亡事故や重傷事故を引き起こすおそれがあるため、バッテリーケーブル(マイナス(-)ケーブルが先)を外してから作業を開始してください。 (00307a)

⚠ 警告

マイナス(-)バッテリーケーブルを先に取り外します。 マイナス(-)ケーブルを接続した状態でプラス(+)ケーブルがアースに接触すると、火花が発生してバッテリーが爆発し、死亡や重傷を負う原因になることがあります。 (00049a)

⚠ 警告

誤ってエンジンを始動すると、死亡事故や重大な人身事故を引き起こすおそれがあるため、メインヒューズを外して作業を開始してください。 (00251b)

1. ヘッドランプを取り外します。 サービスマニュアルを参照してください。

2. **図1を参照してください。** マウントリングを使用して取り付ける場合は全て、スプリング(3)の約3/8インチがアッセンブリーのスクリューフランジ(4)から露出するまで3つの調整スクリュー(1)を回して、最初にヘッドランプ背面に隙間を設けます。 ヘッドランプの取り付けと照準調整を行う場合、その作業前と作業後に必ず、溶接ナット(2)と調整スクリュー(1)のネジ部分が十分に噛み合っていることを確かめてください。
3. **図3を参照してください。** ヘッドランプのデュアルハロゲンジャンパーが取り付けてある場合は外してください。

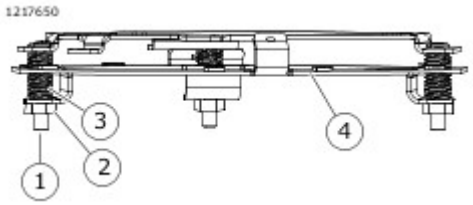
注記

アクセサリートリムリングによって、マウントリング調整スクリューの調整範囲が制限されることがあります。 照準調整作業の最中に調整スクリューをさらに締め付けることで、トリムリングとヘッドランプとの間に隙間を確保できます。

4. サービスマニュアルを参照してください。 この手順を行うときは、バッテリーケーブルとメインヒューズを接続し直してください。 **ボディコントロールモジュール** (BCM)が装着されている場合は、**BCM**ヘッドランプの構成を確認したうえで設定してください、 車両の現在の構成で最初からヘッドランプが動作した場合でも、**BCM**を装着している車両では全て、この手順が必要です。 「**BCM**の設定手順」を参照してください。 作業を進める前に、バッテリーケーブルとメインヒューズを取り外します。
5. **オプション: 2014年以降のTouring:** フェアリング付きの車両では、アクセサリーモードのときにポジションランプをオンにする必要がある場合、アウターフェアリングとウィンドシールドを取り外してください。

注記

ハイビームまたはロービームのオープンコードが設定されている場合は、ヘッドランプを取り付けたあとで、そのコードをクリアしてください。 電気系統診断マニュアルを参照してください。



View interactive image

1. 調整スクリュー.
2. 溶接ナット.
3. スプリング.
4. スクリューフランジ.

図1。 マウントリング(標準)で取り付ける

取り付け

⚠ 警告

プラス(+)側のバッテリーケーブルを先に接続します。 マイナス(-)ケーブルを接続した状態でプラス(+)ケーブルがアースに接触すると、火花が発生してバッテリーが爆発し、死亡や重傷を負う原因になることがあります。 (00068a)

注記

適切に取り付けた後でもヘッドランプが固定されない場合は、「ヘッドランプスペーサーの取り付け」を参照してください。

注記

ヘッドランプのリアカバーは、ヘッドランプハウジングにあらかじめ取り付けられており、バケットを使用しない全ての取り付けで必要になります。 スクリューは、適正な6.1-7.5 Nm (54-66 in-lbs)のトルクで締め付けてあります。 ランプの深さによっては、ランプの背後にある複数のケーブルがリアカバーに接触することがあります。

2014年以降のツーリング(Road King®を除く)、2014年式のFLHRSEモデル：

1. **図4を参照してください。** アウターフェアリングが取り外されている場合は、手順1aおよび1bを実行してください。 それ以外の場合は手順2に進んでください。 車両アクセサリーコネクター(2)を見つけます。

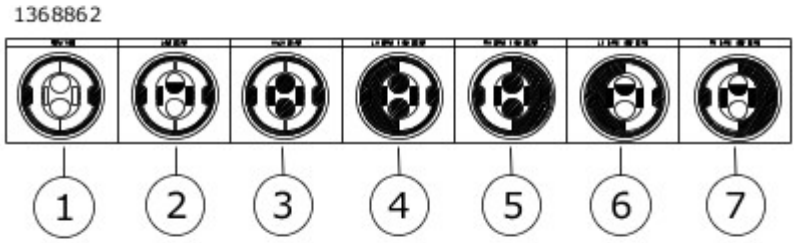
   a. 69201775の2ウェイアクセサリーコネクター(1)を車両アクセサリーコネクター(2)に接続します。
   b. 車両ワイヤーハーネスに沿ってフェアリングを右側から下に向けて取り回して、ハーネスのレッグを固定します。 キットのケーブルストラップを使用してハーネスを固定します。

2. オプションの取り外し手順を実行していない場合、ハーネス69201775のアクセサリーコネクター(1)ワイヤーをカットし、絶縁テープで固定します。
3. ハンドルバーをフォークロック(左)からフォークロック(右)まで動かして、ハーネスとランプの背後にあるその他のパーツが自由に動くかどうかを確認します。
4. フェアリングヘッドランプコネクター(3)とヘッドランプ接続部(6)の間の、ハーネス69201775のヘッドランプコネクター(4、5)を接続します。
5. ヘッドランプとリテーニングリングを取り付けます。 サービスマニュアルを参照してください。
6. ヘッドランプドア(トリムリング)を取り付けます。 サービスマニュアルを参照してください。
7. バッテリーケーブルとメインヒューズを取り付けます。 サービスマニュアルを参照してください。
8. ヘッドランプレンズから警告ラベルを剥がします。

注記

ヘッドライトの光学デザインにより、ロービームの時に上から見ると、ヘッドランプの上中央の光がONのように見えないことがあります。 セーフティグラスを使用して上向き角度で光を見ると確認することができます。 光照明ダイアグラムについては、 図2 をご参照ください。

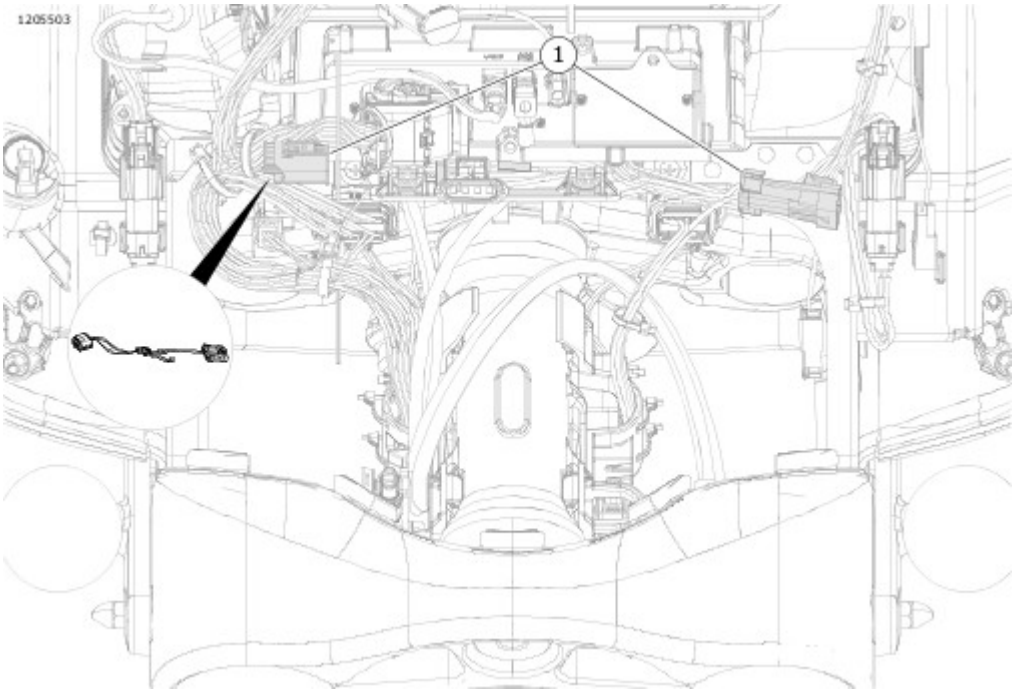
9. ヘッドランプアライメント手順に従ってヘッドランプの照準を調整します。



View interactive image

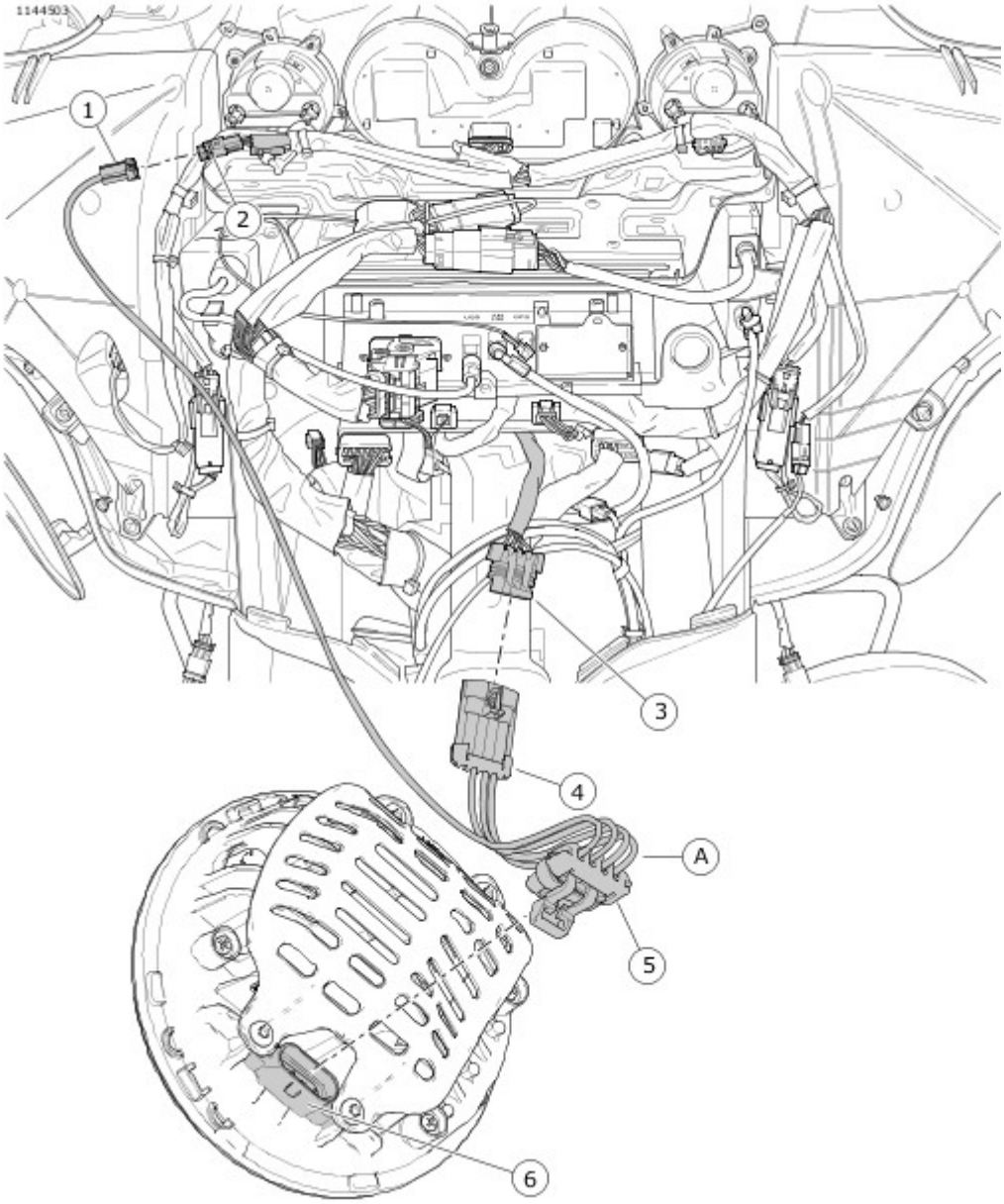
1. 位置（アクセサリーモードのみ、オプションの手順が必要なモデルもあります）.
2. ロービーム.
3. ハイビーム.
4. 左側バンク、ハイビーム.
5. 右側バンク、ハイビーム.
6. 左側バンク、ロービーム.
7. 右側バンク、ロービーム.

図2。 操作モード



View interactive image

図3。 デュアルハロゲンハーネスアダプターの取り外し



View interactive image

1. アクセサリーコネクター[299].
2. アクセサリーコネクター[299].
3. フェアリングヘッドランプコネクター[38].
4. ヘッドランプコネクター[38].
5. ヘッドランプコネクター[38].
6. ヘッドランプの接続.

A. アダプター69201775 (アイテム1,4,5で構成）.

図4。 アクセサリーコネクター - Touring

2014年式以降のRoad King®(2014年式FLHRSEを除く) :

1. ジャンパ69202452を取り付けます。
2. ハンドルバーをフォークロック(左)からフォークロック(右)まで動かして、ハーネスとランプの背後にあるその他のパーツが自由に動くかどうかを確認します。
3. ヘッドランプの取り付けを完了します。 サービスマニュアルを参照してください。
4. バッテリーケーブルとメインヒューズを取り付けます。 サービスマニュアルを参照してください。
5. ヘッドランプアライメント手順に従ってヘッドランプの照準を調整します。

2018年以降のSoftail FLFB、FLFBS

取り外し

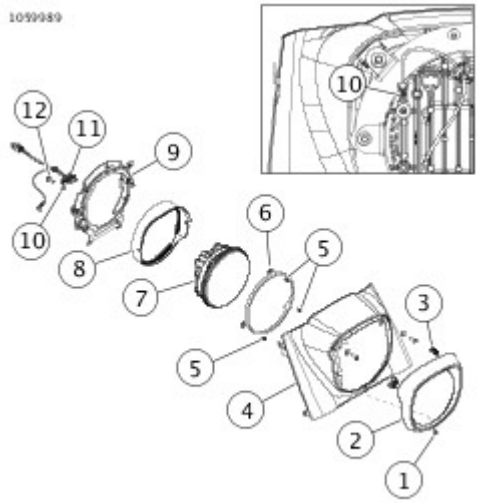
注記

ヘッドランプのリアカバーが、こうした装備品に取り付けられたままです。

1. **図5を参照してください。** ヘッドランプ(7)を取り外します。 サービスマニュアルを参照してください。
2. アーススストラップ(10)を取り外します。 廃棄する。

取り付け

1. **図5を参照してください。** ヘッドランプ(7)を取り付けます。 サービスマニュアルを参照してください。



View interactive image

1. スクリュー.
2. ベゼル.
3. アイソレーター(2).
4. ナセル.
5. スクリュー(3).
6. リテーナー.
7. ヘッドランプ.
8. ガスケット.
9. マウントリング.
10. アーススストラップ.
11. コネクター.
12. スクリュー.

図5。 ナセルマウントヘッドランプ

2018年以降のSoftail FLDE、FLSL、FLHC、FLHCS、FLSB:

取り外し

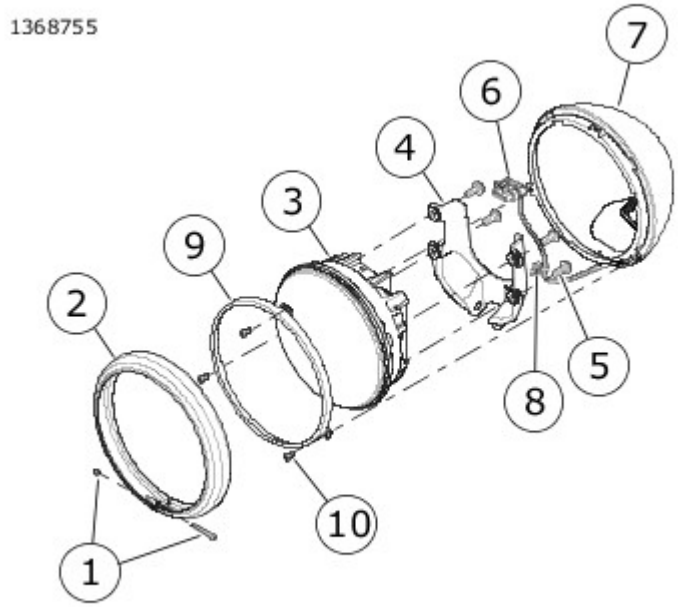
1. **図7を参照してください。** ヘッドランプの背面からカバー(2)と4個のスクリュー(3)を取り外して廃棄します。
2. **図6を参照してください。** ヘッドランプ(3)を取り外します。 サービスマニュアルを参照してください。

取り付け

注記

- **図13を参照してください。** キットのスクリュー(8)を使用して、ヘッドランプをブラケットに取り付けます。
- **図6を参照してください。** スクリュー(5)を11.5-14.2 Nm (102-126 in-lbsでトルク締めします。

1. **図6を参照してください。** ヘッドランプ(3)を取り付けます。 サービスマニュアルを参照してください。



View interactive image

1. スクリューとナット.
2. ベゼル.
3. ヘッドランプ.
4. アイソレーターブラケット.
5. スクリュー(4).
6. コネクター.
7. ハウジング.
8. ケーブルストラップ.
9. リテーナー.
10. スクリュー(3).

図6。 丸型ヘッドランプ

Touring (2013年以前)、FLD (全モデル)、Softail (2017年以前)モデル:

1. マウントリングの取り付けを完了します。 サービスマニュアルを参照してください。
2. バケット(FLDおよびSoftail (フレイトトレインナセルなし))の取り付けのみの場合: **図7を参照してください。** ヘッドランプの背面からカバー(2)と4個のスクリュー(3)を取り外して廃棄します。
3. 車両ハーネスコネクター(1)とヘッドランプの間で必要となるハーネス(4)を接続します。

注記

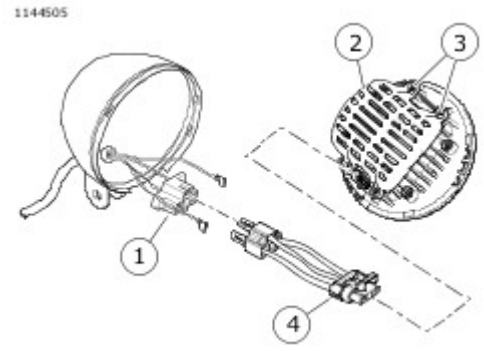
接続しない場合は、アクセサリーモードのときにポジションランプが点灯しません。 ハーネス69201470が利用できる場合は、車両側のスペード(正)にスペードを接続します。

4. バケットの内部にコネクターが余っている場合は、絶縁テープで固定します。
5. ハンドルバーをフォークロック(左)からフォークロック(右)まで動かして、ハーネスとランプの背後にあるその他のパーツが自由に動くかどうかを確認します。 キットのケーブルストラップを使用してハーネスを固定します。
6. ヘッドランプの取り付けを完了します。 サービスマニュアルを参照してください。
7. バッテリーケーブルとメインヒューズを取り付けます。 サービスマニュアルを参照してください。
8. ヘッドランプレンズから警告ラベルを剥がします。

注記

ヘッドライトの光学デザインにより、ロービームの時に上から見ると、ヘッドランプの上中央の光がONのように見えないことがあります。 セーフティグラスを使用して上向き角度で光を見ると確認することができます。 光照明ダイアグラムについては、 **図2** をご参照ください。

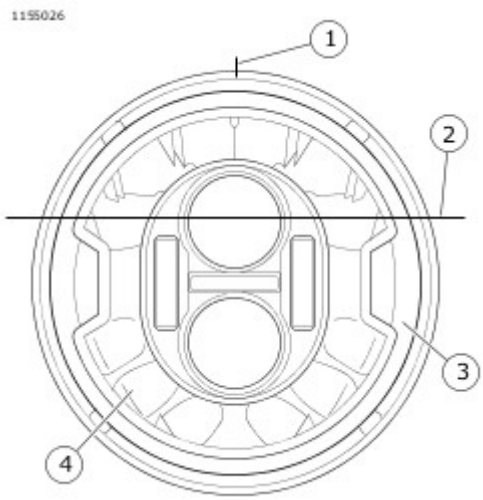
9. ヘッドランプアライメント手順に従ってヘッドランプの照準を調整します。



View interactive image

図7。 ワイヤーハーネスの取り付け - 2017年以前のSoftailおよびFLD

ヘッドランプのアライメント手順



View interactive image

1. LEDヘッドランプ.
2. ロービームの中心線.
3. シグネチャリング(インターナショナル仕様のポジションランプ).
4. 補償光学.

図8。 LEDヘッドランプの配置

注記

発光ダイオード (LED)ヘッドランプのアライメント手順は、**ロー ビーム**と**ハイビーム**の両方に対して行います。 LEDヘッドランプを適切にアライメントするには、これらの説明をよくお読みください。

注記

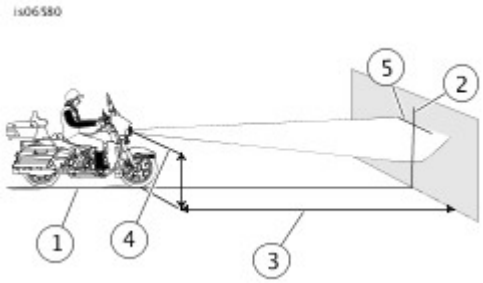
補償光学を目的とすることはできません。 ヘッドランプ内で修正されます。

1. メインヒューズを取り付ける。 サービスマニュアルを参照してください。
2. タイヤ空気圧を確認します。 オーナーズマニュアルを参照してください。
3. フューエルタンクに燃料を入れるか、燃料と等しい重量の砂袋を積みます。
4. フロントアクスルが壁から7.6 m (25 ft)(3)の距離になるように、車両の位置を決めます。

注記

サスペンションはライダーの体重によってわずかに圧縮されます。 主に車両を利用するライダーと体重が同程度の人に車両に座ってもらいます。

5. 「図8」および「図9」を参照してください。 積載がある状態で直立させ、前輪がまっすぐ壁に向くようにします。 床から**ロービーム**レンズの中心(4)までの距離を測定します。 これを記録します。
6. 図9を参照してください。 ステップ5で記録したのと同じ寸法で壁に(5)で水平線を描きます。
7. 直角線(1)から垂直線(2)を描き、前のステップで描いた水平線をクロスするようにします。
8. アライメントの作業中には全ての他のランプがオフであることを確認してください。



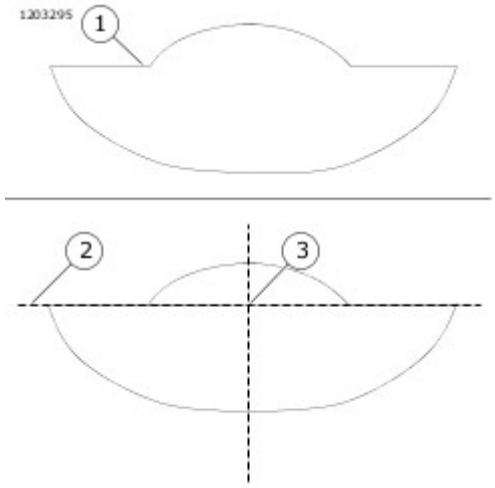
View interactive image

1. 直角線.
2. 垂直線.
3. 7.6 m (25 ft).
4. ロービームレンズ中心線.
5. 水平線 - ロービームの左側の上端がこの位置に揃うように調整(垂直アライメント).

図9。 ヘッドランプアライメントの点検

ハイビームのアライメント(左右のアライメント)

1. 左右正しくアライメントを行うために、ヘッドランプレンズがフロントフォークに対して直角であることを確認してください。
2. 図10を参照してください。積載がある状態で直立させ、前輪がまっすぐ壁に向くようにします。
3. **ハイビーム**を点灯させます。 ビームパターンが垂直線(3)の左右で対称になるよう、**ハイ ビーム**の中心を調整します。



View interactive image

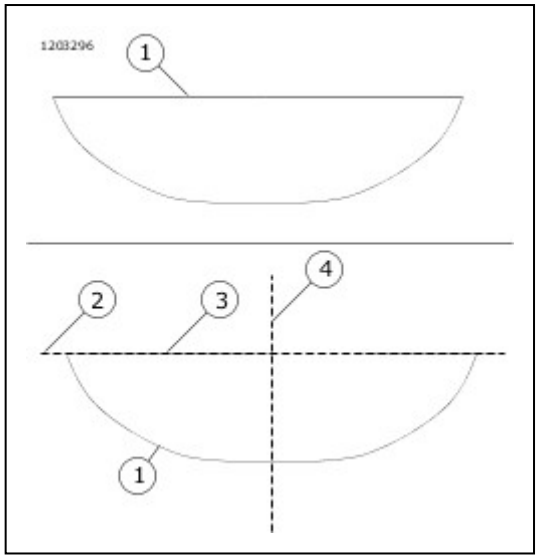
1. ハイビームのライトパターンのアウトライン.
2. 水平線.
3. 水平線と垂直線の交わり.

図10。 ヘッドランプハイビームのアライメント

ロービームのアライメント(垂直アライメント)

1. 図11を参照してください。**ロービーム**のライトパターン(3)の水平カットラインを、壁に引かれた水平線(2)に合わせま

す。



View interactive image

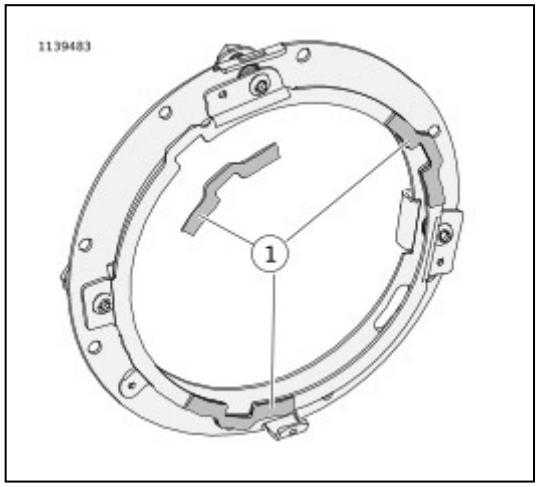
1. ロービームのライトパターンのアウトライン.
2. 水平線.
3. ロービームのライトパターンのカットライン.
4. 垂直線.

図11。 ヘッドランプロービームのアライメント

ヘッドランプスペーサーの取り付け

スペーサーは、適切にリテーニングリングを取り付けたあとにヘッドランプにスペースを確保するために使用します。 スペーサーは、リテーニングリングを交換できるようにするために設計されているわけではありません。

1. マウントリング面のスペーサー装着部を、標準的な50/50の消毒用アルコール/水で清掃します。
2. キットのスペーサーを取り外します。
3. 1つのスペーサーから台紙を外して、クロッキング機能と位置を合わせてマウントリングに取り付けます。
4. 残りの2つのスペーサーについてもステップ3を繰り返します。



View interactive image

1. スペーサー(3).

図12。 粘着スペーサーの配置

BCM設定手順

注記

BCMの設定が変更されても、ヘッドランプの動作に変化が見られない場合があります。 しかし、BCMのヘッドランプ設定が正しければ、電流の上限が変更されるため、他のOEM (OEM)やアクセサリーパーツと組み合わせた際に過電流が防止されます。 ヘッドランプの電流が規定最大値まで増加する要因はいくつかあります。 どのモデルでも、正しい設定が必要です。

注記

ヘッドランプの標準的な設定では、ハイビームスイッチがオンのときはロービーム回路が無効となります。 デュアルハロゲンヘッドランプの設定では、ハイビームスイッチがオンのときにロービームとハイビームの両方の回路を有効にすることができます。 デュアルハロゲン設定を使用している場合、ハイビームがオンで、かつBCMが標準に設定されているときは、ロービーム回路から電力供給を受けるどのデバイスにも電力が供給されません。

1. **このキットでは、BCMを標準ヘッドランプモードに設定する必要があります。**工場出荷時にすでに正しい設定になっている場合もあります。 これについては、「ヘッドランプ設定確認手順」セクションに従って確認してください。

   注記

   Digital Technicianを使用した場合のみ、ヘッドランプの設定を標準からデュアルハロゲンに戻すことができます。

   a. 設定が正しくない場合は、Digital Technicianを使用してディーラーでBCMを直接設定することも可能であり、下記の「ヘッドランプ設定手順」セクションに従ってBCMを設定することも可能です。
   b. 設定が有効になっていることを確認します。 「ヘッドランプ設定の確認手順」セクションを参照してください。

ヘッドランプ設定の確認手順

注記

サービスマニュアルを参照して、ヘッドランプコネクターのハイビームワイヤー、ロービームワイヤーを確認します。

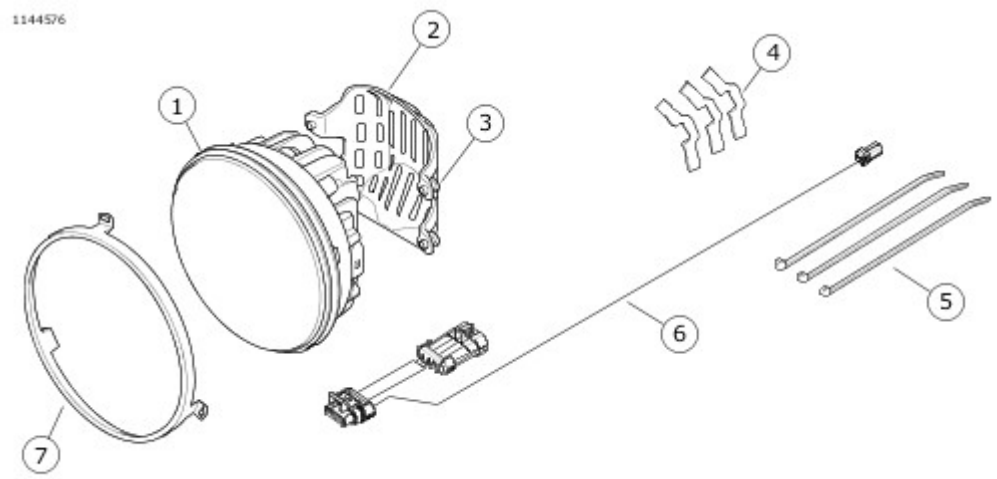
1. ヘッドランプの接続を外した状態にして、以前の取り付け作業で取り付けたジャンパーが、車両のヘッドランププラグに取り付けられていないことを確認します。
2. ボルトメーターを用意して、直流電圧 (VDC)に設定します。
3. メーターのリード線をメーターの正しい位置に挿入されていることを確認します。 メーターのユーザーマニュアルを参照してください。
4. 車両をイグニッション(エンジンオフ)モードにします。
5. バッテリー電圧を測定する。 この作業は、バッテリーテンダープラグで適切に行うことができます。 この値を記録する。
6. ロービームスイッチがオンであることを確認します。
7. ヘッドランプコネクターのロービームソケットにプラスプローブを挿入します。
8. ヘッドランプコネクターのアースソケットにマイナスプローブを挿入します。
9. メーターの測定値が、前に記録したバッテリー電圧の2VDC以内であることを確認します。
10. ハイビームスイッチをオンにします。
11. 手順7、8に従って、ヘッドランプコネクターでロービームをもう一度測定します。 測定値が3VDC未満(0ボルトに近い)場合は、車両のBCMはノーマルモードに設定されています。

a. ハイビームスイッチをオンにしたときでも測定値が変化しない場合は、BCMはデュアルハロゲンモードに設定されています。 ヘッドランプの設定手順を繰り返してBCMを標準モードに設定し、その設定が有効になったかどうかを再度確認します。

ヘッドランプの設定手順

1. 手順に従ってBCMを標準モードに設定します。
   a. 車両をイグニッションモードにします。
   b. エンジンがオフであることを確認します。
   c. 左ターンボタンを長押しします。
   d. 左ターンボタンを押しているときにパッシングランプボタンを10秒以内に5回以上押します。
   e. これでヘッドランプが標準モードに設定されたはずです。
   f. また、Digital Technicianを使用してBCMを直接設定することも可能です。 正規販売網店にご連絡ください。
   g. 「ヘッドランプ設定の確認手順」に進んでください。

交換用パーツ



View interactive image

図13。 交換用パーツ: LEDヘッドランプキット

表1。 交換用パーツ: LEDヘッドランプキット

アイテム	詳細（数量）	部品番号
1	ヘッドランプ、7インチ LED(黒)	別売りなし
	ヘッドランプ、7インチ LED(クローム)	別売りなし
2	カバー、リア	67700459A
3	スクリュー、トルクスボタンヘッド(ロックパッチ付き)	926
4	粘着スペーサー(3)	12400175
5	ケーブルストラップ	10006

アイテム	詳細（数量）	部品番号
6	ワイヤーハーネスアダプター	69201775
7	リテーニングリング キット67700427A 用	67700068
8	スクリュー(4)(表示なし)	10200673